

キャリアNews No.14

個人の生き方・働き方が多様化する中で、組合員のなかには自身のキャリアで悩んでいる方もいます。もし相談があった時、私たち労働組合の執行委員はどのように対応したらいいのでしょうか。

この「キャリアNews」では相談事例をもとにどのように支援すればいいのか、経験豊富なキャリアカウンセラーがアドバイスします。



相談事例 Nさん 30代 入社8年目 事業企画職

私は社内ベンチャー制度に応募して、現在は新規事業開拓チームに所属しています。「環境を変えたい」と考え、自ら手を挙げて今の部署に移ってきましたが、所属しているメンバーとのコミュニケーションが上手くとれず、自分の意見もなかなか通らず苦勞しています。

私のキャリア選択は、間違っていたのでしょうか。

～Nさんは、自ら手上げて新規事業を開拓するチームに異動してきましたが、

チームメンバーとコミュニケーションがとれず悩んでいるようです。～



キャリアカウンセラーとしての対応



問いかける

そこで、今までの仕事の内容と今の職場を選んだ理由などを尋ねると、Nさんは、仕事に対する思いや悩みの理由を語ってくれました。

Nさんの思い



- 入社以来続けてきた前の仕事（営業・販売推進）には自信があったが、将来を考え自分の成長と会社の発展に貢献したいとの思いから、今の職場に応募して異動してきた。
- 自分のスキルはそこそこ通用すると思っていたが、他メンバーの専門スキルの高さや業務に関するスピードの速さに、戸惑いを感じている。
- チームの仲間に質問すると「あなたはどう思いますか」と問い返され話がしづらく、自分の意見もなかなか通らず苦勞している。
- 自分のビジネス経験が活かせると思って異動してきたが、自身に専門性がないことを課題に感じ、キャリア焦燥感を覚えている。



傾聴する

自分の職業キャリアに自信を持って働いてきたNさんは、自分が選択して異動した新しい職場環境に戸惑い自信を失いかけて、自分の働き方（キャリア）に不安を感じて悩んでいるように見受けられました。

一緒に考える

その話を伺ったキャリアカウンセラーは、Nさんのこれまでの仕事に対する思いや、将来に対する不安を受容、共感しつつ、Nさんの今後のキャリア（自分らしい生き方・働き方）について一緒に整理しながら考えていきました。

その中でキャリアカウンセラーは、

- 慣れた職場から離れて、自ら新しい環境に挑戦したことは素晴らしい。
- 職場異動は、自分のキャリア（働き方、生き方）を見直す良い機会である。
- 新しい組織においては、組織の目指している目的・目標（WILL）や大切にしていること（VALUE）、メンバーへの期待（MUST）を理解し、自分の思い（WILL）と可能性（CAN）の擦り合わせが重要。
- その過程で前の組織では当然視されていたこと（例、正解や指示を求めて行動する習慣）が通用しないなど、仕事のルールや進め方に違和感を覚えたり葛藤が生じることはある。

キャリアカウンセラーとしての対応

- 今の状況を好転させる為には、今の組織に異動したいと思った原点(目的や目指したい姿)と現在のギャップを自己理解の3つの観点(WILL,CAN,MUST)で整理した上で、出来るところから行動に移すことが大切。
- 等の話を、事例を交えてNさんに伝えました。



気づきを与え、語らせる

その結果、面談の最後にNさんから下記のような話がありました。

Nさんからのお話



- キャリアカウンセラーと話をし、もやもやしていた自分の気持ちの整理が進みました。
- 今までのように他人の指示を待つのではなく、これからは自ら考え仮説を立てて行動していきたい。そして、メンバーに自分の意見を伝えるように努めます。
- 今回伺った話を参考にして、自分のキャリアプランを作成したいと思います。



キャリアカウンセラーの役割

キャリアカウンセラーは、相談者が自分のキャリア(働き方、生き方)を考えるお手伝い役です。

今回は本人の悩みや希望を受容・共感しつつ、自分の持っていた仕事の進め方のイメージと現実のギャップに悩んでいたNさんに対して、「第三者」の視点での助言や情報提供等の支援を通じて、Nさんのキャリア寄り添ってキャリア不安の解消に努めました。

このように、相談のきっかけや悩みの内容を尋ねながら(問いかけ)、本人の話(悩み・大切にしたい事..)を良く聴き(傾聴)、ときには第三者の視点にたった情報提供等をしなが、本人にとって望ましい今後のキャリアについて一緒に考え(対話)、相談者のキャリア・プラン作りを支援する(気づきを与える)のが、キャリアカウンセラーの役割といえます。

～あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます～

働く私たち自身が自らの手で自分らしい生涯を作り出していくために、「電機連合キャリアデザインセンター」では経験豊富なキャリアカウンセラーが電話相談に応じ、あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます。プライバシーもしっかり保護されますので、安心してご相談下さい。

～キャリアについて、あなたの?を気軽にお話し下さい～



三田勝彦 先生

情報通信システムメーカーに35年勤務しシステム営業や販売促進業務に従事。キャリアコンサルタント資格取得後は東京商工会議所にて、従業員のキャリア形成を支援する「セルフ・キャリアドック制度」の普及を担当し、1000名以上の経営者や従業員向けのセミナー講師やキャリアカウンセリングの経験を持つ。現在はカウンセリングを通じた働く人の就職・転職・キャリア支援と、企業内キャリア開発セミナー講師として活動中。

無料電話相談(1週間前の事前予約制)

対象

組合員本人とその家族
(配偶者・子ども)

時間

最長50分

原則

毎週水曜日(祝日、年末年始を除く)
17:00~20:00

<https://www.jeiu.or.jp/wlb/jitsugen/cat1/>

電機連合キャリアデザインセンター

検索

